

系	統	2液無溶剤型エポキシ樹脂系パテ材
特	長	1) 無溶剤型の厚付け用パテ材である。 2) 型枠段差の修整ができる。 3) CE (含浸接着剤) との付着性に優れている。
用	途	1) CFRP接着工法用下地調整材 (厚付け用) 首都高速道路株式会社「コンクリート床版補強設計施工要領」 エポキシ系不陸修正材の規格 適合
配	合 比	主剤：硬化剤 = 3：1 (重量比)
荷	姿	10kgセット (主剤/7.50kg、硬化剤/2.50kg)
外	観 性 状	主 剤…白色パテ状 硬化剤…黒色パテ状 混合物…灰色パテ状

可使時間の目安
塗装間隔

タイプ		冬用 (W)			夏用 (S)		
温 度 [°C]		5	10	20	15	20	35
可使時間 [分]		60	60	35	55	55	25
塗装間隔	最短[時間]	24	16	12	24	16	8
	最長 [日]	7	7	7	7	7	7

比	重	1.5 (硬化物)
標	準 使用量	1.5kg/m ²
貯	蔵 保証期間	12か月 (未使用、冷暗所保存)
消	防 法 による 区 分	主 剤 指定可燃物 可燃性固体類 硬化剤 指定可燃物 合成樹脂類 (その他のもの)

日本接着剤工業会
ノンホルムアルデヒド
製 品 登 録

Sタイプ：J A I A - 0 0 9 0 7 7 F☆☆☆☆
Wタイプ：J A I A - 0 0 9 0 7 8 F☆☆☆☆

毒物及び劇物
取 締 法

主 剤 該当しない
硬化剤 該当しない

使 用 方 法

- 1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。
- 2) 色むらが無くなるまで、均一に混合攪拌する。
- 3) ヘラ、ゴムコテ等を用いて、すりつけるように下地調整を行う。

使用上の注意

- 1) 汚れ、油等の付着した塗膜への塗装は避ける。
- 2) 湿潤面への施工は避ける。
- 3) 原則として気温5℃以下、湿度85%以上、雨天時、結露時の塗装は避ける。
- 4) 可使時間内に塗装作業を終了する。
- 5) 塗装時は換気を十分に行い、火気厳禁とする。

⚠ 注 意

1. 健康上、注意を要する物質を含有しています。
2. 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
3. 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
4. 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。